令和8年度施策評価結果の概要

市では、行政サービスの安定的な提供と継続的改善により効果的かつ効率的な行政運営を行い、市民への説明責任を果たすため、施策評価を実施しています。

令和8年度は、第6次吉川市総合振興計画前期基本計画（計画期間：令和4年度～令和8年度）に位置づけた全ての施策（38本）を対象として、令和7年度に行った取組内容や成果について評価しました。

1 施策成果指標の達成状況

各施策に設定されている施策成果指標の年度目標値及び実績値をもとに、当該年度の達成率を算出し、次のとおり評価しました。

「達成された」「概ね達成された」を合わせると66指標で81．5％となっており、これらの施策では指標の達成率が高いことから事業が順調に進んでいるものと考えられます。

一方、「達成率がやや低い」「達成率が低い」を合わせると14指標で17.3％となっており、今後、要因の分析を行い、取組の推進を図ります。

評価	達成率	指標数	割合（指標）
達成された	・達成率100％以上 ・「○○％以下」など達成条件を満たした場合	28	34.6%
概ね達成された	・達成率80％以上100％未満	38	46.9%
達成率がやや低い	・達成率50％以上80％未満	6	7.4%
達成率が低い	・達成率50％未満	8	9.9%
評価不可	・達成率が測定できない	1	1.2%
計		81	100.0%

2 施策の評価（評価軸①～評価軸③）

（1） 評価軸① 施策の進捗状況

施策の進捗状況に関する評価結果は、次のとおりです。

評価点	内容	施策数	割合
4点	順調	7	18.4%
3点	おおむね順調	23	60.5%
2点	やや順調でない	8	21.1%
1点	順調でない	0	0.0%
計		38	100.0%

（2）評価軸② 市民ニーズの反映度

市民ニーズの反映に関する評価結果は、次のとおりです。

評価点	内容	施策数	割合
4点	反映できた	14	36.8%
3点	どちらかといえば反映できた	23	60.5%
2点	どちらかといえば反映できなかった	1	2.6%
1点	反映できなかった	0	0.0%
計		38	100.0%

（3）評価軸③ 施策に対する事務事業の構成

施策を構成する事務事業の妥当性に関する評価結果は、次のとおりです。

点数	内容	施策数	割合
4点	妥当であった	32	84.2%
3点	どちらかといえば妥当であった	6	15.8%
2点	どちらかといえば妥当でなかった	0	0.0%
1点	妥当でなかった	0	0.0%
計		38	100.0%

3 総合評価

施策の総合的な評価として、A～Dの4段階で評価を実施しました。

全38施策中、「A評価」は26施策、「B評価」は12施策となりました。「A評価」と「B評価」を合わせると38施策で100%となっており、これらの施策は概ね順調に推進できているものと考えられます。

評価区分	内容	施策数	割合
A評価	施策の目的が達成されている施策	26	68.4%
B評価	施策の目的が概ね達成されている施策	12	31.6%
C評価	施策の目的がやや達成されている施策	0	0.0%
D評価	施策の目的が達成されていない施策	0	0.0%
計		38	100.0%

4　施策の展開

これらの評価を踏まえ、今後の展開について、施策ごとに明らかにすることで、第6次吉川市総合振興計画前期基本計画に掲げるまちづくりの実現に向け、より効果的かつ効率的な施策の展開を図ってまいります。



「PDCAサイクル」（マネジメントサイクル）
…計画（Plan）を立て、実行（Do）し、評価（Check）して、改善（Action）に結び付けるという4つのプロセスを繰り返し、目標達成や業務改善を行うフレームワークのこと。